



くらしの相談 担当者レポート No 28

よしの ひで くに

吉野 英国

令和3年8月19日に
24のカテゴリーで34項目の
要望をしました。

行政への要望活動

会派で提出した政策要望に対し市長からの回答を頂きました。(令和4年2月2日)

<主な要望と回答(私が検討し要望項目)>

1、医療の危機管理体制の取組

要望：①ワクチン接種の協力支援体制の構築

回答：新型コロナウイルスワクチン接種では、市内医療機関、企業、大学など様々な関係団体・関係者の協力・支援のもと、接種を進めおり、ワクチン接種等を通じて得たノウハウや協力支援体制などの情報を蓄積し、今後にも生かしていく。

2、カーボンニュートラルへの取組

要望：①産学官連携によるCO₂排出量実質ゼロの研究

回答：産学官の連携による実証実験やフィールド提供を行うと共に、国が公募する脱炭素先行地域への応募に向け、協議会会員との連携を図りながら、カーボンニュートラルへの取組を推進する。

要望：②次世代自動車の普及促進に向けたインフラ整備

回答：充電設備分の上乗せ補助により家庭での充電を推進しつつ、公共の充電設備の利便性向上に向けた適切な配置見直しや更新を行い、電欠しない充電ネットワークを構築し、管理していく。

3、高齢者の見守り支援

要望：①IoTを活用した独居老人の見守り

回答：昨年末より市内4自治区において、スマートフォンを活用した見守り実証を実施している。今後は実証の成果も踏まえ、高齢者の安心の確保と民生委員等の負担軽減を図っていく。

4、高齢者の見守り支援

要望：①持続可能な子ども食堂の支援体制の構築

回答：子ども食堂の継続的な運営に向けて、協賛者が直接子ども食堂へ寄付できる体制や子ども食堂が主体的に運営資金を獲得できるよう、新たな体制の構築に向けた支援を実施していく。



私達の要望に対して前向きな回答を頂きました。



市長より政策要望に対する回答説明の様子



交通安全（通学路）

くらしの相談事例紹介

交通安全（渋滞）

下記の道路（赤線）において道路が狭いなか、高いスピードで通過する車やバイクが多い。この道は小学生の通学路であり、通学時に子供たちがとても危険を感じている。



豊田市では他市で発生した、下校中の児童の列に自動車が入り込んだ事故を受け、市内小学校の通学路の危険か所を調査し対策を行います。

対策箇所：144 か所（ハード128 か所・ソフト16 か所）

期間：令和3年度より2年間で行い、5億円の予算規模

今回の該当道路も対策か所に選定されるように該当の小学校より市へ提案して頂く様に、私より小学校に依頼し、対策か所に選定されました。

下記の交差点において東から来て右折する車が多いが、右折し辛い為、渋滞が発生する。右折矢印信号の設置は出来ないか。



市・警察に要望し警察より回答を頂きました。警察の見解では「現地を調査したところ、交差点の東西道路に右折レーンが無く設置するには民家があり土地の買収が難しく、そのため右折矢印信号の設置はできない。」との回答があり、残念ながら設置には至りませんでした。

<R4年愛知県内の信号設置数>

- ・信号機新設：26基
- ・信号機改良：811基
- ・信号機のLED化：5,311灯

市内視察・地域活動

松平体育館内覧会

R4年4月1日より松平体育館が運営開始 所在地：豊田市九久平町築場31の25 月曜日休館

体育館：バレーボール2面・フットサル1面など



内部

屋根付運動広場：テニス2面・フットサル1面



内部

これで市内11地区に体育館が整備完了しました。



こども食堂



R3年12/9子ども達とクリスマス会を楽しみました。（サンタ役）

私

ウクライナへの支援募金活動

参議院議員のはまぐち誠さんや、県会議員、市会議員の仲間たちと募金活動を行いました。（豊田市駅前）
R4年3/12



私

